



つくば市下広岡にある事務所と、作業中の増田社長。建築関係のご相談はどんどんお寄せください！

偉い人はよくゴルフをしているというイメージがあると思うんですが、社長さんのお仕事ってどのような事をしていらっしゃるのですか？

は見えないうちに貧困が隠れていて、中には100円も握れない子どももいます。食事がままならないというのは、子どもにとっては大きなリスクです。そうした子どもたちの補食、できるなら食事をサポートすることができれば、助かる方は多いのではないかと思います。ただ、こうした活動を行う上で気を付けなくてはならないのは一代限りで終わらないようにすることです。「実施者が引退したらおしまい」となってしまうと、それまで活動を頼りにしてきた人たちは再び窮地に投げ出されてしまいます。だから、持続可能な形でサービスが提供できるように活動を行わなくてはなりません。アカデミーさんはそれが可能だと思いますし、もし活動される場合は是非応援したいと思えます。

私が地域のために活動されている方を応援したいと思うのは、私自身が地域に育ててもらったという思いがあるからです。パン屋さんがあるからおいしいパンが食べられるし、新聞屋さんがあるから世界で起

こっていることを知れる...これは、自分一人では到底なし得られないですが、まさにそんな感じですよ！というのも、ゴルフは仕事が生まれる場なのです。ほかの会社のトップの方と知り合ったり仕事の話をする中で新しい企画をもらい、それが自分たちの仕事へとつながっていくのですが、社長の仕事とはまさにこの涉外活動なのです。言い方を変えようと縁を結ぶのが社長の仕事です。確かに現場に出て活動するのも立派な仕事ですが、その現場の苦勞も分かたうえて体制を整え、縁結びをすることが社長の務めだと思えますね。

最後に、読者の皆さんにメッセージをお願いします！

地域の活性化に必要なことは、やはり子育てをしやすい環境を整備することだと思います。現代社会にことです。ご近所さんとお裾分けをしあったり、情報交換をしたりというのも、ささやかなことかもしれませんが、やはり有難いものでした。そうやって地域に助けってもらった分、今度は地域の人を支えたり手助けする形で恩返しをしたいというのが私の原動力になっています。人は必ず誰かに助けられています。ピンチに陥ったとしても、必ずそばに誰かがいます。そのことを理解して感謝の念を持つことが、人として大切なことだと思います。周りの人との縁を大事にし、その輪を広げ、地域をみんなで明るく温かいものに盛り上げていきましょう。

頑張る！地域応援団



株式会社ニッチプランニング社長 増田勇二郎

株式会社ニッチプランニング(敬称略、以下同)は設備工事・内装工事・外装工事・営繕清掃などの建築関係の仕事を行っている会社で、バドミントンランニングサーキットの開催にご協力いただいたり協力店として名を連ねていただいたりと、アカデミーの活動をとってもサポートしてもらっています。今回は、地域の企業という立場からアカデミーの活動を応援していただいているニッチプランニングの増田勇二郎社長にお話を伺ってきました。

アカデミーは、企業の方から見てどう映りますか？

最初、深くかかわる前までは、NPOは奉仕活動をする団体だと捉えていました。別の職業があつて副業のようなかたちでやっているイメージしていました。ただ、職員がいるということを知ってそのイメージはすぐ変わりました。職員がいるということは給料が出る、すなわち収入があることを意味しているからです。一方で、私にとって活

動の形態はたいした事柄ではありません。「形がどうであれ地域のために活動している方を応援したい。」アカデミーさんに協力する理由はそれで充分なのです。

地域を活性化させるためには、どのようなことが必要だと思いますか？

地域の活性化に必要なことは、やはり子育てをしやすい環境を整備することだと思います。現代社会に



協力いただいたバドミントン大会で表彰する増田社長

株式会社ニッチプランニング

土浦市・つくば市の建築関係の仕事なら全て、ニッチプランニングにお任せください。ニッチプランニングは、お客様の様々なニーズにお応えいたします。

〒300-0042 土浦市城北町 7-3 029-824-3510

↑↑↑ LINEで気軽に聞いてみる